

平成 23 年度 第 1 回 二宮町男女共同参画プラン推進連絡会 会議録

1. 日 時

平成 23 年 6 月 7 日（火）午後 4 時から午後 5 時 40 分

2. 場 所

二宮町役場庁舎 2 階 第 1 会議室（神奈川県中郡二宮町二宮 9 6 1 番地）

3. 出席者

- ・二宮町男女共同参画プラン推進連絡会委員（11 名）

高橋会長 飯島副会長

井出委員 原委員 西山委員 伊藤委員 池田委員

田邊委員 神委員 高見委員 井上委員

- ・二宮町（6 名）

坂本町長（あいさつ・委嘱状交付）

事務局：佐久間部長 秋澤課長 林班長 生井主任主事 山口主任主事

- ・傍聴者希望者なし

4. 議 題

（1）二宮町男女共同参画プランの概要と推進体制について

『要綱』、『名簿』、『資料 1』参照

【説明】

・平成 23 年 4 月の機構改革により、二宮町男女共同参画プラン推進連絡会設置要綱の第 8 条の庶務が、企画室から政策部企画財政課に名称変更したため、要綱 4 月 1 日改正を行っている。

・10 年計画である二宮町男女共同参画プランに則って、外部による「男女共同参画プラン推進連絡会」と庁内による「二宮町男女共同参画プラン庁内連絡会議」により、二宮町男女共同参画プランの円滑な推進を図っている。

（2）二宮町男女共同参画プラン実施計画の進捗状況の概要について

別紙『資料 2』、『参考 1』参照

【説明】

・二宮町男女共同参画プランは、平成 15 年から平成 24 年までの計画期間を前期、中期、後期の 3 期に分けて、実施計画の進捗状況を管理している。現在は後期実施計画の段階で、平成 22 年度の各種事業の進捗状況について庁内各課へ調査した結果が『参考 1』で、その平成 22 年度実績の課題を取り纏めたものが『資料

2』の結果概要となるので、照合の上で確認いただきたい。

・この進捗状況結果により、成果を得られてない事業へのアドバイスや成果を上げるためのアドバイスをいただきたい。

【主な意見】

・(委員)「資料2」の中で消防団員確保の問題に触れているが、女性消防団員等の検討は進んでいるか。

⇒(事務局)団員定員15名の確保について、後方支援的な機能別消防団員として女性消防団員も検討しているが、分団車庫内のトイレ設置等の諸問題について洗い出しをしているところである。

・(委員)「参考1」の22年度予算事業費の中で「?円」とあるが、町民の大切な税金の用途なので明確に表示するべきである。

⇒(事務局)予算的なものとの色分けが明確でない内容もあり、曖昧な表示になってしまっていた。0円予算に値するが、今後は明確に表示するようにする。

・(委員)「参考1」の「024 農業分野における女性の経済的地位の向上」の成果実績では女性の参加者が0名であるが、農協実施の講習会では女性参加者の実績がある。農協への参加呼び掛けがあれば、参加者アップが期待できると思う。

また先日、経済課で湘南ゴールドの加工品検討会があったが、世帯主である男性に参加依頼通知がいても、女性にその情報が伝わっていないこともあるので、農協の女性部を通して連絡を入れていただければ、出品が増えていたかもしれない。

・(委員)「参考1」の「018 健康づくりによる男性の家庭への参画支援」に「料理教室の男性参加者の割合」について、開催方法や参加人数はどうなっているか。

⇒(事務局)保険予防課事業の「初心者料理教室」で土曜日(年3回)に開催していたが、1日20名定員で60名の参加者を見込んだうち、男性参加者は26名であった。

・(委員)生涯学習課で生涯学習塾の男性参加の企画の中で、保健センターの食生活改善団体の委員を講師に、これまで男性の料理教室(相模湾で獲れる魚料理、そば打ち体験)を実施したが、いずれも参加率が高く好評であった。

23年度も男のスイーツ講座等の検討をしていたが、保険予防課事業と重なるためか、参加人数が多かったにもかかわらず、事業を切られた経過がある。

⇒(事務局)1つの企画に町民が大勢参加できるような仕組みが必要であり、関係各課との調整をしたい。

・(事務局)男女共同参画用語(ジェンダー、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、S O H O等)が資料の中に出てくるが、後期実施計画冊子P28~29に用語解説を載せているので、参考に見ていただきたい。

(3) 今年度の取組みについて

別紙『資料3』、『追加資料』参照

【説明】

・現プランが平成24年度に終了することに伴い、今年度から次期プランの素案策定に向けた検討を始める。また町民の意識や実態、ニーズを把握するために、20年度に続き2回目となる「男女共同参画に関する町民意識アンケート」を8月に実施するため、23年度の推進連絡会の開催回数は昨年度より2回増やした年5回開催を予定している。

(次回以降、7月中旬・10月上旬・12月中旬・翌年2月中旬)

・推進連絡会の会議内容や男女共同参画推進に関わる情報について、委員各自で選出団体等へ持ち帰り、行政との橋渡しをしていただきたい。

・今年度の推進連絡会の推進活動について、充分議論していただきたい。

【主な意見】

●情報誌について

・(委員) 情報誌単独で発行しても、町民が手にする確率は低く、手元に残らない可能性があるため、広報紙面に掲載してはどうか。

⇒(事務局) 男女共同参画について、如何に啓発し、如何に参画にしてもらえるかが大事なので、情報誌を作成することは町民に対して推進連絡会の活動を広くアピールすることができ、評価していただけるものでもある。

今年度は広報紙のページを増やした経過もあり、掲載時期の目途がつけば、広報紙面の確保をすることも可能である。ただし、広報紙に掲載するには掲載記事の検討や文字数の制限もあるため、委員の皆さまの負担にならないように進めていただきたい。

・(委員) 男女共同参画に関する情報の何を発信するかについて、興味深いテーマをこの推進連絡会の中でよく議論する必要がある。

・(委員) 地域、家庭、職場の中で男女共同参画を円滑に進めるために、日頃から各委員が感じていることをフリートークの中から整理してはどうか。

・(委員) 形にとらわれない内容で、まずは進めてはどうか。

●男女共同参画出前講座について

・(委員) 昨年度実施した百合が丘出前講座では、男女共同参画と防災とのテーマの関連性が希薄に感じた。

⇒(委員) 東日本大震災のように昼間の男性の手薄な時間帯に災害が起きた場合、

女性の力が十分発揮できるようになると、安全安心のまちづくりにつなげることが出来る。今後も防災のテーマは、合理的な考え方を持って男女共同参画の推進を進めるべきテーマの1つである。

・(委員) 6/19に上町防災講演会が予定されているので、出前講座には間に合わないが、今後も地域での出前講座を前向きに考えたい。

●講演会の進行について

・(委員) 葛川サミットの男女共同参画講演会は二宮で実施するのか。昨年度の男女共同参画講演会のテーマは講演者の質も良く、推進連絡会の活動に合っていたが、残念ながら集客が少なく感じた。今年度も講演会への集客アップを狙うためには広く周知して参加を呼び掛けて欲しい。

・(事務局) 葛川サミット主催の男女共同参画講演会を二宮町を会場に実施することは未定であるが、中井町、大磯町の間として二宮町が会場になることが最有力である。

・(委員) 講演会の中で、20年度の「男女共同参画に関する町民意識アンケート調査実施結果報告書」のP13の「男女の地位に関する意識(30～39歳の女性は不平等だと感じている)」にあるような年代別比較分析結果のようなものを3町で比較するのも興味深い内容だと思う。

・(委員) 講演会等の開催情報については事務局で早目に各委員へお知らせするようにすれば、各選出団体の会合等を通じて委員自身が参加の呼び掛けが出来る。

⇒(事務局) 情報が入り次第、速やかに委員の皆さまに連絡をするようにする。

(4) その他

●委員、事務局の自己紹介

●第2回会議日程の調整

・平成23年7月19日(火) 14:00～ 役場庁舎2階第1会議室で開催予定

5. 決定事項

- ・平成23年度 第1回 男女共同参画プラン推進連絡会の公開の決定
- ・今年度の推進活動の検討継続(出前講座の開催、情報誌発行、講演会の進行)
- ・次回会議において啓発用DVDの鑑賞(第1回会議で鑑賞できなかったため)